団体名（正式名称）

WWFジャパン（公益財団法人　世界自然保護基金ジャパン）

| | |
|---|---|
| 代表者名 | 会長　末吉　竹二郎 |
| 担当者名 | 内藤　由理 |
| 住所 | 〒108-0073　東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル3F |
| 電話番号 | |
| FAX番号 | |
| HPアドレス | http://www.wwf.or.jp/ |
| 代表メールアドレス | saiyou@wwf.or.jp |
| 交通アクセス | 都営大江戸線赤羽橋駅　徒歩3分/都営三田線芝公園駅　徒歩7分/JR田町駅　徒歩15分 |
| 職員数 | 常勤職員82名　その他　名 |
| 団体の活動理念 | WWFは100カ国以上で活動している環境保全団体で、1961年にスイスで設立されました。人と自然が調和して生きられる未来をめざして、サステナブルな社会の実現を推し進めています。急激に失われつつある生物多様性の豊かさの回復と、地球温暖化防止のための脱炭素社会の実現に向けて、希少な野生生物の保全や、持続可能な生産と消費の促進を行なっています。 |
| 団体の活動内容 | WWFジャパンは、国際的な環境NGOとしてのグローバルなネットワークの一員としての活動を展開しています。同時に、1971年から日本で活動してきた経験も活かし、日本独自の視点も大事にしています。環境問題における幅広い分野で活動をしており、そのスタイルも分野によって、団体内でも様々です。 |
| 活動中の感染防止策 | 人との距離を十分にとるために事務所への出勤人数を制限しています。<br>ミーティングが避けられない場合もあると思いますが、決して密な状態とならないよう以下に注意して行っています。<br>・短時間<br>・必ずオープンスペース利用<br>・人との距離は1.5m～2mとれるように<br>・応接の扇風機を使用するなど換気に気を付ける<br>また、<br>・マスク着用<br>・執務室外から内部に入る際にはアルコール消毒を実施<br>を徹底しています。 |

WWFジャパン（公益財団法人　世界自然保護基金ジャパン）

| | |
|---|---|
| プログラム名 | WWFの環境保全にまつわるインターン |
| インターン生の<br>活動内容（概要） | 【以下の活動の中から、1－2個の活動のサポートをお願い予定です。応募フォームの、備考欄に、①～⑤の中で、関心のある活動を明記ください。（複数回答可）】<br><br>①　環境リーダー開発グループ（次世代リーダー育成プログラムの企画～運営/英語必須）<br>②　メディアグループ（環境保全活動にかかわるSNSでの情報発信）<br>③　ファンドレイジング関連業務（持続可能なライフスタイルを提案するパンダショップのSNS投稿ほか）<br>④　野生生物グループ（野生生物取引にかかわる調査、エキゾチックペットに関するキャンペーン企画）<br>⑤　森林グループ（大豆のサプライチェーンにおけるテクノロジー活用にかかわる調査、企画/英語必須） |
| | 活動のテレワーク比率　☐　～20%　☐　21～49%　☑　50～79%　☐　80%～ |
| インターン生の<br>活動内容（詳細） | 【オフィス・フィールドでの対面活動の内容】<br>基本的には、対面活動/テレワーク活動の業務は同じですが、進捗確認・相談は、対面で行うことが多いです。また、活動によっては、オンサイトでのイベントサポートや、フィールド視察がある場合もあります。以下特に積極的に対面で実施する可能性がある例です。（進捗確認・相談以外）<br><br>①ユース向けイベントサポートなど<br>②記者イベントサポートなど<br>③（テレワークと同じ）<br>④キャンペーン拡散施策の企画・実施、市場実地調査など<br>⑤大豆や畜産などに関わるフィールド視察（国内）など |
| | 【テレワークでの活動内容】<br>リサーチ、企画、資料作成などは、テレワークでご自身で進めていただくことが多いです。<br><br>①リサーチ、企画提案資料作成、外部ヒアリング実施とレポートなど<br>②リサーチ、原稿確認、企画提案資料作成、ウェブサイト用原稿執筆など<br>③Instagram/メルマガの原稿やコンテンツ作成と投稿、商品画像加工など<br>④リサーチ・データ入力、市場調査・データ整理など<br>⑤リサーチ、資料作成補佐（企画案、報告資料、講演プレゼン、ウェブサイト発信用原稿）など |
| インターン活動で<br>得られるもの | ・　環境保全活動の最前線の現場を知る、国際環境NGOスタッフの生の声を聞く機会<br>・　WWFや外部ステークホルダーによる環境保全活動に関する知見を蓄積し、とりまとめること<br>・　ご自身の視点から考えたことを、WWFスタッフの助言を得ながら深め、発信したり、行動したりす<br>・　様々なバックグラウンドのスタッフが在籍しており、NGO以外の業界・職種についても聞く機会 |
| インターン生への<br>希望・期待 | 環境課題や社会課題の解決に向け、ユース世代への期待は大きいです。大学生である皆さんの目線を生かした調査/活動をしていただきたいと思っています。<br>また、英語力があり、海外とのコミュニケーション力がある方には、海外のWWFオフィスからの情報収集や調査も期待しています。 |
| 活動期間 | |
| 活動時間 | 10:00～18:00（平日のうち、週1～2回程度）<br>※土日祝日はお休みです。 |